

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2011年第5号(週報)

2011年第5週(1月31日~2月6日)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — インフルエンザ : 患者報告数は若干減少、しかし、今後の動向に注意が必要!! —

県全体の定点当たり患者報告数は、13.66人(前週:15.16人)と若干減少しました。

岩出保健所管内の患者報告数が最も多く、18.67人(前週:15.50人)となっています。また、串本支所管内を除くすべての保健所管内で、注意報レベル基準値を超えています。

国立感染症研究所感染症情報センターの発表によると、全国の第4週の定点当たり患者報告数は、31.88人(第3週:26.41人)と増加しています。また、同センターの病原微生物検出情報(IASR)によると、2010年第36週~2011年第4週の期間に全国の地方衛生研究所からAH1pdmが2271件、AH3亜型(A香港型)が1205件、B型が89件の分離・検出報告があり、AH1pdm(2271件)は全体(3565件)の64%を占めています。この傾向は県環境衛生研究センターの検出報告においてさらに顕著となり、AH1pdmが88件、AH3亜型(A香港型)が3件、B型が1件と、AH1pdmが96%となっています。

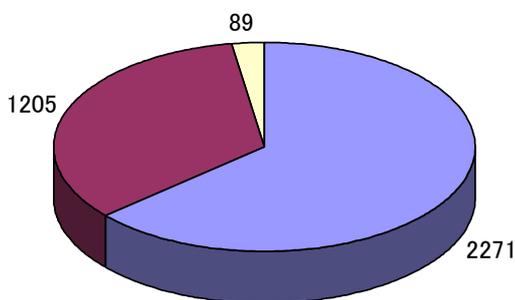
和歌山県では、患者報告数が減少し流行のピークを過ぎた可能性もありますが、今後の動向に注意が必要です。引き続き、手洗いやうがいを十分に行い、感染を予防しましょう。また、咳やくしゃみ等の症状がある場合は、マスクを着用するようにしてください。

なお、インフルエンザの警報・注意報レベル基準値は警報が30.0人(終息基準値:10.0人)、注意報が10.0人です。(共に定点当たり患者報告数)

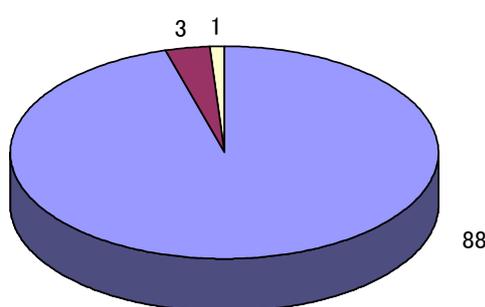
3週前からの定点当たり患者報告数の推移(人)

	今週	1週前	2週前	3週前
和歌山市	12.27	16.20	9.60	3.67
海南	13.33	12.33	12.33	0.67
岩出	18.67	15.50	15.33	4.00
橋本	15.50	20.33	12.50	5.00
湯浅	13.00	22.80	13.20	1.60
御坊	17.33	12.67	10.00	1.67
田辺	13.43	9.57	4.57	1.86
新宮	10.00	10.00	5.67	1.67
串本	6.50	7.00	5.50	4.50

赤字は、注意報レベル基準値超過。



全国



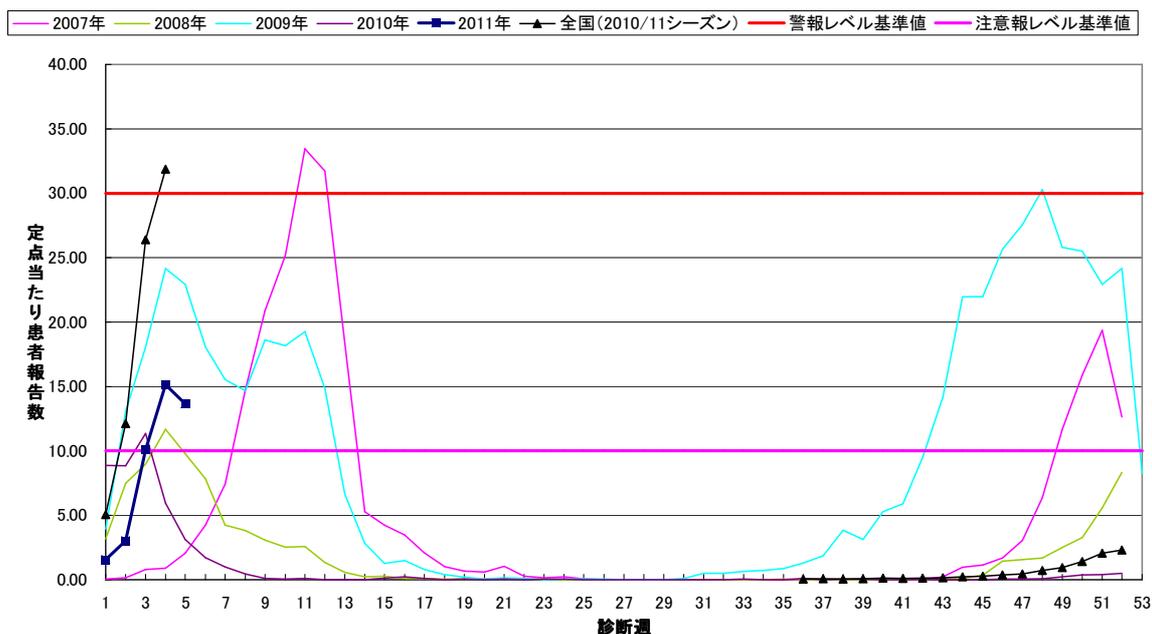
県環境衛生研究センター

■ AH1pdm ■ AH3亜型(A香港型) □ B型

## 全国と県環境衛生研究センターのインフルエンザウイルス分離・検出報告数の比較

全国のグラフは、IASRデータより作成。全国は2010年第36週~2011年4週、県環境衛生研究センターは2010年第40週~2011年3週の累積数(速報値)。

### インフルエンザ(和歌山県全体)



### 一 感染性胃腸炎 : 県全体の患者報告数は増加! 一

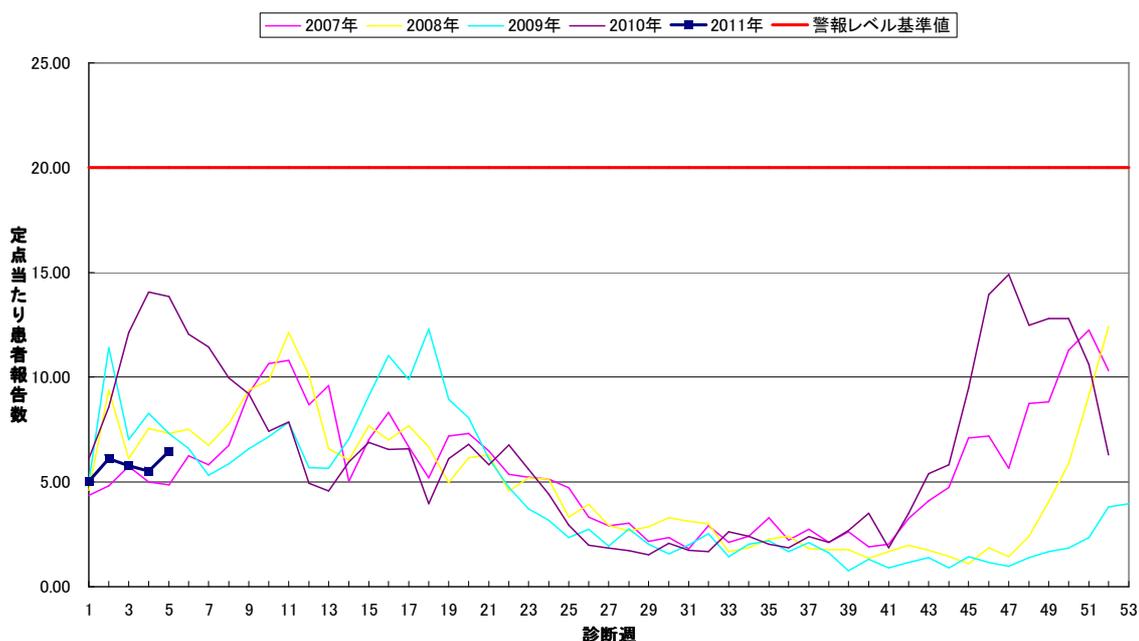
県全体の定点当たり患者報告数は、6.45人（前週：5.52人）と増加しています。

保健所別では、和歌山市保健所管内の患者報告数が、10.11人（前週：7.78人）と増加し、2010年第50週以来10人を超えました。その他、海南、新宮保健所管内で患者報告数が多い状況です。

国が発行している感染症週報第3号（1月17日～1月23日）では、全国の定点当たり患者報告数は9.16人となっており、過去5年間の同時期と比較して同程度となっています。

なお、感染性胃腸炎の警報レベル基準値は20.0人（終息基準値：12.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値は設定されていません。

### 感染性胃腸炎(和歌山県全体)



－ **流行性耳下腺炎** ： **すべての保健所管内で注意報レベル基準値を下回る！** －

県全体の定点当たり患者報告数は、1.71人（前週：1.71人）と横ばいでした。

前週、患者報告数の多かった湯浅、御坊保健所管内の患者報告数は減少し、それぞれ2.33人（前週：3.67人）、1.00人（前週：3.00人）となり、2010年第12週以来、すべての保健所管内で注意報レベル基準値を下回りました。

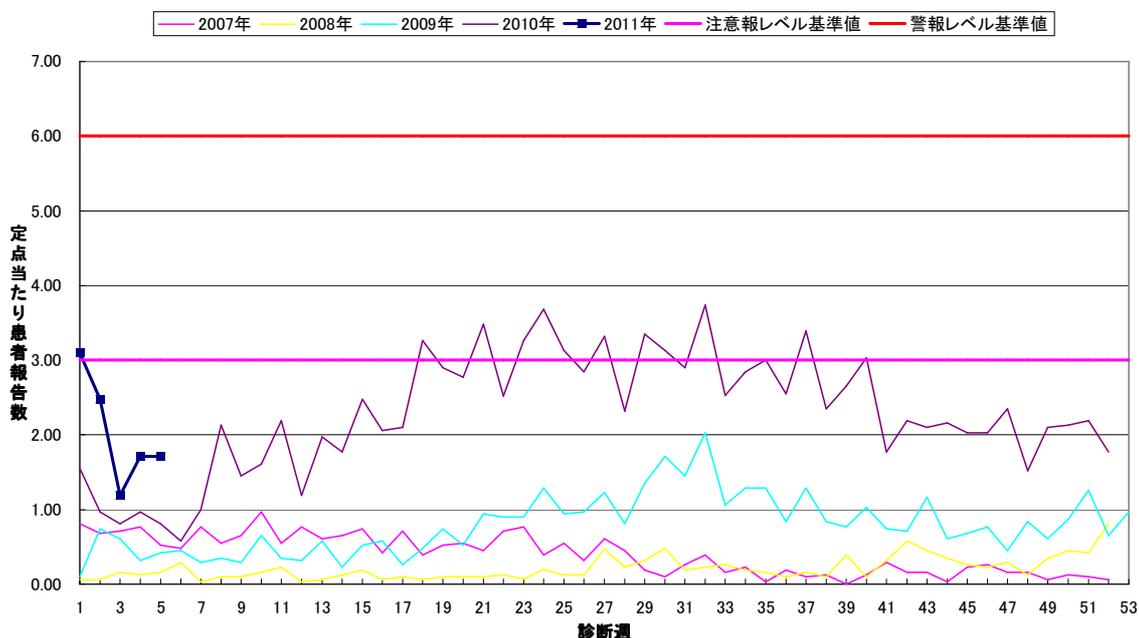
国が発行している感染症週報第3号（1月17日～1月23日）では、全国の定点当たり患者報告数は0.78人で、2週連続で減少しています。

なお、流行性耳下腺炎の警報・注意報レベル基準値は警報が6.0人（終息基準値：2.0人）、注意報が3.0人です。（共に定点当たり患者報告数）

流行性耳下腺炎（ムンプス、おたふくかぜ）の詳しい説明はこちら

[http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_35.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_35.html)

流行性耳下腺炎(和歌山県全体)



－ **その他の感染症** －

伝染性紅斑：和歌山市保健所管内の定点当たり患者報告数は0.67人（前週：1.44人）と減少し、終息基準値（1.0人）を下回りました。県全体の患者報告数は、0.26人（前週：0.45人）で、過去5年間の同時期と比較してやや多い状況です。全国的にも、患者報告数が多くなっています。

水痘：前週、注意報レベル基準値を超えていた岩出、田辺保健所管内の定点当たり患者報告数は、それぞれ1.00人（前週：4.00人）、1.25人（前週：6.00人）と減少し、注意報レベル基準値を下回りました。県全体の定点当たり患者報告数は、1.52人（前週：2.03人）と減少しており、過去5年間の同時期と比較して特に多くはありません。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核 2名
- 3類感染症：報告はありませんでした。
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：アメーバ赤痢 1名

2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	23
A型肝炎	1
つつが虫病	1
アメーバ赤痢	2

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

ありません。

#### 注意報レベル

インフルエンザ（和歌山市、海南、岩出、橋本、湯浅、御坊、田辺、新宮保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	683	5	16	32	31	38	51	53	51	29	43	43	90	28	56	39	38	30	8	1	1
	定当	13.66	0.1	0.32	0.64	0.62	0.76	1.02	1.06	1.02	0.58	0.86	0.86	1.8	0.56	1.12	0.78	0.76	0.6	0.16	0.02	0.02

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	21	5	4	6	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.68	0.16	0.13	0.19	0.16	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	7	-	-	2	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.23	-	-	0.06	0.03	0.06	-	0.06	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	32	-	-	-	1	2	7	6	5	2	2	5	1	-	1
	定当	1.03	-	-	-	0.03	0.06	0.23	0.19	0.16	0.06	0.06	0.16	0.03	-	0.03
感染性胃腸炎	報告	200	1	13	46	22	24	19	13	11	15	8	7	16	3	2
	定当	6.45	0.03	0.42	1.48	0.71	0.77	0.61	0.42	0.35	0.48	0.26	0.23	0.52	0.1	0.06
水痘	報告	47	1	3	9	10	4	8	5	4	1	1	-	1	-	-
	定当	1.52	0.03	0.1	0.29	0.32	0.13	0.26	0.16	0.13	0.03	0.03	-	0.03	-	-
手足口病	報告	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定当	0.06	-	-	0.03	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	8	-	1	-	1	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-
	定当	0.26	-	0.03	-	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	-	-	0.03	0.03	-	-
突発性発疹	報告	12	-	8	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.39	-	0.26	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	53	-	-	3	-	12	13	6	10	4	2	2	1	-	-
	定当	1.71	-	-	0.1	-	0.39	0.42	0.19	0.32	0.13	0.06	0.06	0.03	-	-



<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	184	40	112	93	65	52	94	30	13
	定当	12.27	13.33	18.67	15.5	13	17.33	13.43	10	6.5
RSウイルス感染症	報告	5	-	8	1	-	6	-	1	-
	定当	0.56	-	2	0.25	-	3	-	0.5	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	5	-	-	-	1	-	-
	定当	0.11	-	1.25	-	-	-	0.25	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	5	1	9	3	-	2	8	4	-
	定当	0.56	0.5	2.25	0.75	-	1	2	2	-
感染性胃腸炎	報告	91	19	17	15	1	13	27	17	-
	定当	10.11	9.5	4.25	3.75	0.33	6.5	6.75	8.5	-
水痘	報告	17	1	4	10	6	2	5	2	-
	定当	1.89	0.5	1	2.5	2	1	1.25	1	-
手足口病	報告	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	0.25	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	6	-	1	-	-	1	-	-	-
	定当	0.67	-	0.25	-	-	0.5	-	-	-
突発性発疹	報告	1	2	4	1	2	-	1	1	-
	定当	0.11	1	1	0.25	0.67	-	0.25	0.5	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	20	4	7	8	7	2	5	-	-
	定当	2.22	2	1.75	2	2.33	1	1.25	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	-	-	-	4	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	4	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…









## 和歌山県感染症情報（WIDR）2011年第5号

発行日：平成23年2月10日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。